

令和6年6月7日
(一社)日本農業機械化協会

プレスリリース

日本農業機械化協会 第66回定時総会 開催報告

報道関係各位

一般社団法人日本農業機械化協会は、令和6年6月6日(木)、東京都港区の八芳園で第66回定時総会を開催し、令和5年度事業報告、令和6年度事業計画などを承認しました。また、新副会長に日比健氏と渡邊大氏が選任されました。

第66回総会では、令和5年度事業報告及び収支決算の承認に関する件、欠員役員の選任に関する件などが審議・承認され、また、令和6年度事業計画及び収支予算に関する件などが報告されました。

令和6年度は、ロボット農機等のスマート農業技術の現場実装に必要な安全性確保の検討を推進するほか、農作業安全に係る機器等の効果検証と普及啓発手法の見直しなどを通じ、農作業安全対策に積極的に貢献していくとともに、中古農業機械査定士制度の着実な推進などにより、機械コストの低減や効率利用を進めていく方針です。

また、副会長に日比健氏(全国農業協同組合連合会常務理事)と渡邊大氏(一般社団法人日本農業機械工業会副会長/株式会社クボタ取締役副社長執行役員兼機械事業本部長兼イノベーションセンター所長)が選任されました。

一般社団法人 日本農業機械化協会
広報担当：大向、金井
電話：03-3297-5640
メール：kikaika-info@nitinoki.or.jp